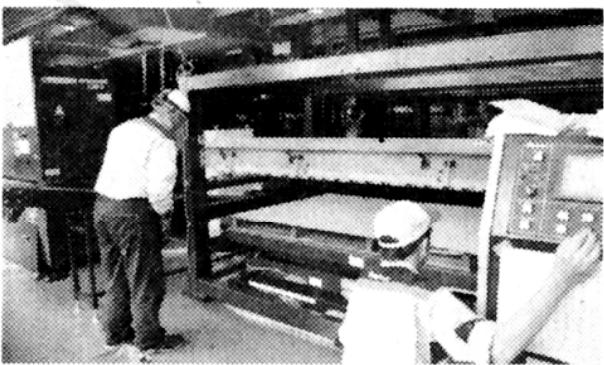


日刊工業新聞 2013年9月12日 掲載記事より

約10年前から強化している。

城557 ▷ 電話 = 0296・32・2110

レーザー複合機導入
日本ゲージ、生産効率化
部品加工の受注増大へ



日本ゲージ（茨城県茨城町、山野内十一郎社長、029・292・2

パンチ・レーザー複合機1台（写真）を導入した。環境機器や医療機器向け部品加工の受注活動を展開する。作業工程を見直し、既存のレーザー加工機1台とタレットパンチプレス3台と合わせて生産を効率化する。山野内社長は「新規受注を獲得し、稼働率を引き上げたい」としている。

野上技研

野上良太社長

(常陸大宮市 0293-53-2188)

平行・直角の精度で
1万分の5ミクロンの超精
密研削加工技術が詰ま
っている治具。コピー
用紙1枚を200等分
した精度を保証してい
る。販売とともに、自
社の精密プレス加工で
も使っている。だが当
社の研削技術は44年の

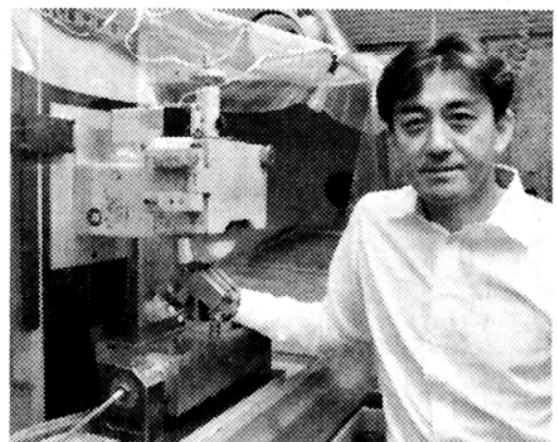
実績がある刃物に蓄積されている。

精度 1 万分の 5 mm

最近ではリチウムイオン電池の研究開発・試作向け治具「電極材打ち抜き用ハンドパンチ」を開発した。治具・金型の打ち抜きでグローバルニッヂトップを目指したい。

云の加工
「おまかせあれ！」

超精密研削加工



社員は1000分の1の感覚を持っている……と野上社長

次週木曜日は「栃木ビジネス」の予定